



## 53 病床稼働率（一般病床）

<b>解説</b>	一般病床の運用に関する効率性を表す指標です。ただし、急性期医療を担うために、救命救急センター機能における空床確保も含め、常に利用可能な病床を提供する必要もあるため注意が必要です。										
<b>実績</b>	<table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>稼働率 (%)</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成25年度</td><td>85.6</td></tr><tr><td>平成26年度</td><td>88.7</td></tr><tr><td>平成27年度</td><td>85.1</td></tr><tr><td>平成28年度</td><td>80.5</td></tr></tbody></table>	年度	稼働率 (%)	平成25年度	85.6	平成26年度	88.7	平成27年度	85.1	平成28年度	80.5
年度	稼働率 (%)										
平成25年度	85.6										
平成26年度	88.7										
平成27年度	85.1										
平成28年度	80.5										
<b>定義</b>	各年度1年間の、一般病床における病床稼働率です。以下の式で算出します。 病床稼働率 = (「入院患者延数」 ÷ 「延稼働病床数」) × 100										